無印良品
リラックスチェア

組立・取扱説明書 **保存用**

●お買い上げありがとうございました。
●商品を取り出す前に必ずお読みください。
●この説明書は必ず保管してください。

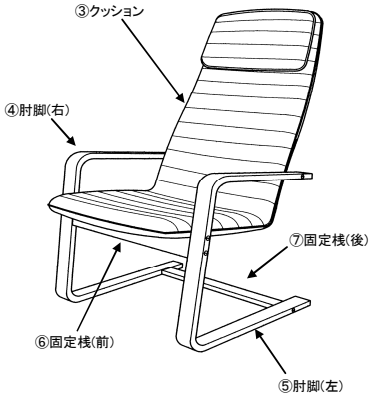
注意 組立ての前に必ずお読みください

※組立てに充分な場所を確保し、敷き物を敷く等して床や既存の家具に傷が付かないよう、注意しておこなってください。
※ドライバーは付属されておりませんので、プラスドライバーとマイナスドライバーをご用意ください。
※フィッティングパーツの取り付けに「電動工具」は使用しないでください。
※組立ては、お二人以上でおこなってください。(お一人では組み立てにくい工程がございます。)

注意 組立て後のご注意

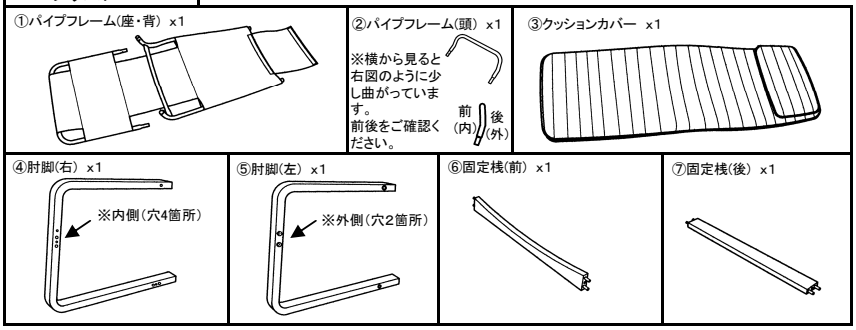
※ご使用後、一週間程経過しましたら取り付けボルトの増し締めをおこなってください。
※取り付けボルトに緩みがないか定期的に点検をし、必要に応じて取り付けボルトの増し締めをおこない、安全をご確認の上ご使用ください。
※クッションやパイプフレームの生地は洗濯に対応しておりません、ご注意ください。

完成図



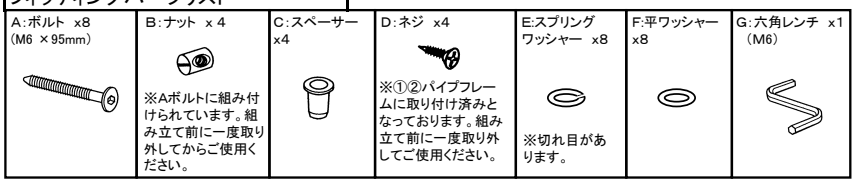
パーツリスト

※組み立て前にご確認ください。



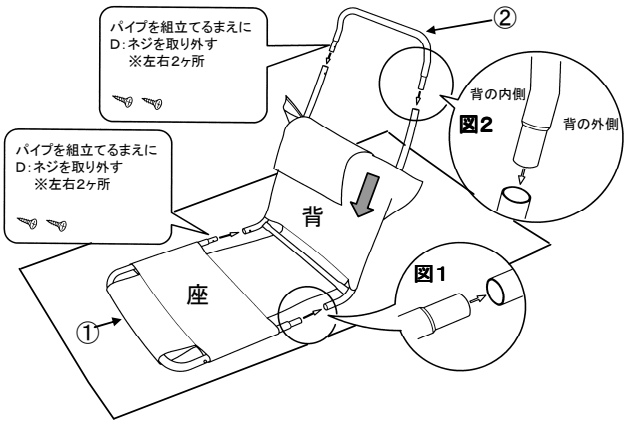
フィッティングパーツリスト

※組み立て前にご確認ください。

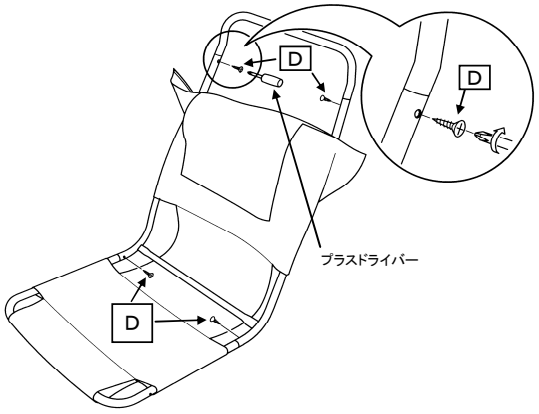


(組立手順)●はじめに組立前に敷物を敷いて、床面を保護してください。

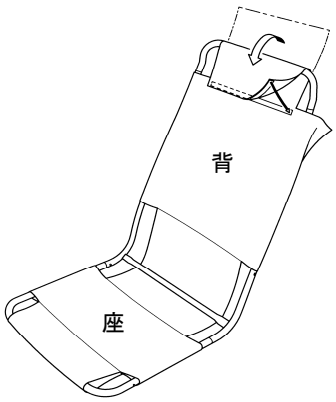
1 ①パイプフレーム(座・背)と②パイプフレーム(頭)に固定されているD:ネジをプラスドライバーで取り外してください。
図1(①の座と背の分割された部分)を組立てます。次に図2(①と②)を組立てます。
※②パイプフレーム(頭)には取付け方向があります。図のように取り付けてください。
※パイプフレームは左右を同時に挿し込んで組立ててください。
※図2の組立ては背の左右の面ファスナーを開き、生地全体を上に引き上げておくと容易です。



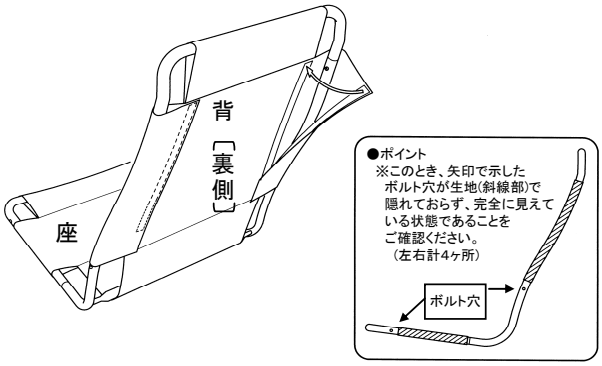
2 内側から、D:ネジをプラスドライバーで締めつけ、固定します。



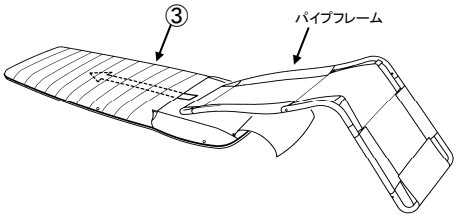
3 上部の生地を背の裏側からまわし、図のように面ファスナーを貼りあわせ表裏両側から押さえるようにしてしっかりと留めてください。



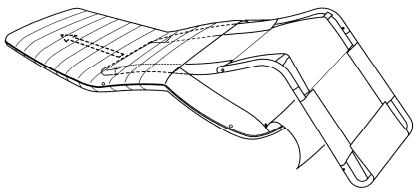
4 左右の生地を背の表側からまわし、図のように面ファスナーを貼りあわせ表裏両側から押さえるようにしてしっかりと留めてください。



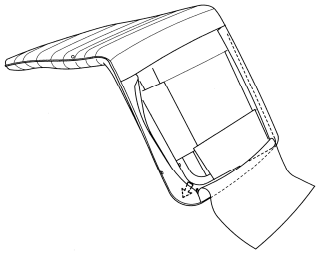
5 ③クッションを裏返して、座の裏にある面ファスナーとファスナーを開いてください。つぎに 前工程で完成したパイプフレームを入れてください。



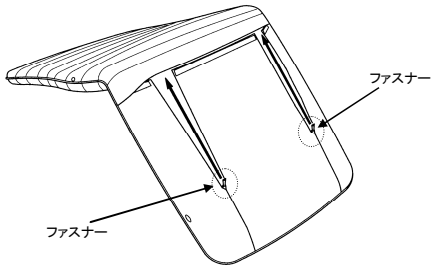
6 左右に偏らないように調整しながら、奥まで入れていってください。



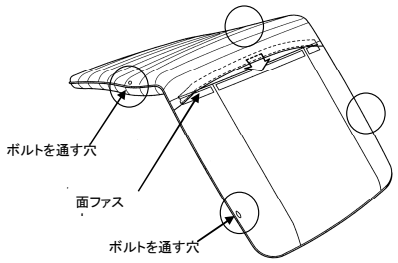
7 背の方を奥まで入れ終わりましたら、座の前の角を、図を参考にかぶせてください。



8 座の裏のファスナーを左右ともに矢印方向にスライドさせ、閉めてください。
※その際、左右の生地をたぐり寄せながら、閉めてください。

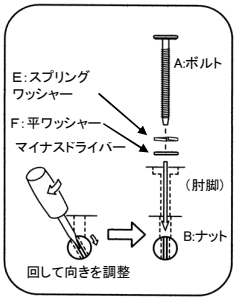


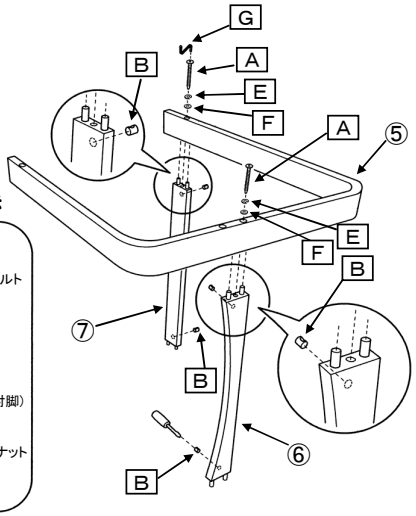
9 面ファスナーを合わせて留め、クッションの口を閉じてください。
その後、クッションカバーの位置を調整して、クッションカバーの側面にあいている「ボルトを通す穴」とパイプフレームのボルト穴の位置を合わせておいてください(左右計4ヶ所-下記○の位置)。



10 ⑥固定桟(前)と⑦固定桟(後)のナット差込穴に、B:ナットを入れ込み、マイナスドライバーで向きを合わせてください(調整方法は図3をご参照ください)。次に、⑥固定桟(前)と⑦固定桟(後)と⑤肘脚(左)を組立てて、E:スプリングワッシャーとF:平ワッシャーを通したA:ボルトをG:六角レンチで締め付けてください。

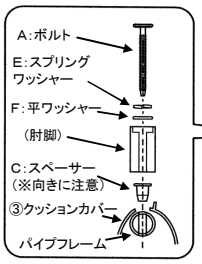
図3:ナットの調整方法

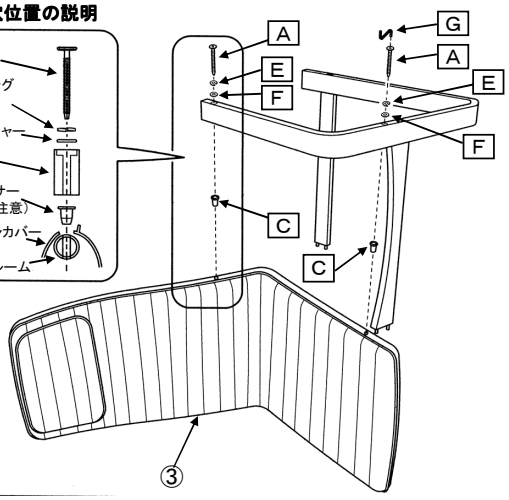




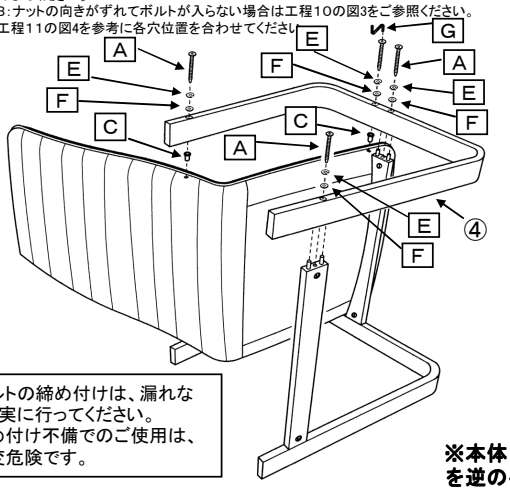
11 ③クッションカバーを図のように横倒しにして、③クッションと前工程で組立てた⑤肘脚の間にC:スペーサーを挟み込みながらE:スプリングワッシャーとF:平ワッシャーを通したA:ボルトを挿し入れ、G:六角レンチで軽く仮止めをしてください。
※図4を参考にそれぞれの穴の位置を合わせてボルトを入れてください。

図4:穴位置の説明





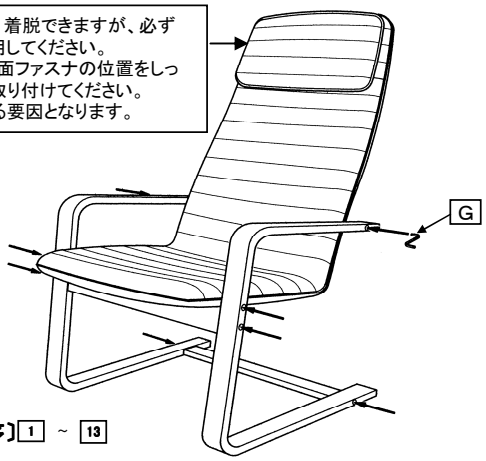
12 前工程で組立てた本体を図のように裏返して置き、本体と④肘脚の間にC:スペーサーを挟み込みながらE:スプリングワッシャーとF:平ワッシャーを通したA:ボルトをG:六角レンチで軽く仮止めしてください。
※B:ナットの向きがずれてボルトが入らない場合は工程10の図3をご参照ください。
※工程11の図4を参考に各穴位置を合わせてください。



⚠ **注意** ボルトの締め付けは、漏れなく確実に行ってください。
締め付け不備でのご使用は、大変危険です。

13 本体を起こした後、仮止めしているA:ボルト(矢印で示した、計8ヶ所)をG:六角レンチでしっかりと増し締めしてください。
「リラックスチェア」の完成です。
※本品の移動は二人以上でおこなってください。

⚠ **注意** ヘッドレストは、着脱できますが、必ず取り付けて使用してください。
また、その際、面ファスナの位置をしっかり合わせて取り付けてください。
生地を傷つける要因となります。



⚠ **注意** 肘脚に取り付けたボルトに緩みがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。

※本体を解体する際は、〔組立順序〕1 ~ 13 を逆の手順で行ってください。

⚠ **注意**

その他注意事項

①この商品は水平を保つように置いてください。がたついたまま使用すると破損の原因となることがあります。
②チェアの上に立ったり、飛んだり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。転倒し、ケガや破損のおそれがあります。
③背もたれやひじ掛けの上に、腰掛けたりいないでください。また、勢いよく腰掛けたり、不安定な姿勢で立ち上がろうとしないでください。転倒し、ケガや破損のおそれがあります。
④直射日光、暖房等の熱風・高温多湿でのご使用は、変形・変色・変質の原因となることがありますので、ご注意ください。
⑤本紙、「組立・取扱説明書」および別紙「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。

100402